

会員（社員）の皆様へのお知らせ：2017年ヨーロッパスポーツ会議(ECSS MetroRuhr 2017)におけるECSS-JPFSM(日本体力医学会)交流シンポジウムの企画案公募について

会員の皆様には益々ご健勝のことと思います。

さてこれまで**ECSS**とは毎年本会からシンポジストの派遣を行いこれまでに17回に及ぶ交流シンポジウムを開催して参りました。これまでにご参加いただいた会員の皆様には深く感謝を申し上げます。**ECSS**より、再来年2017年ドイツルール地方で開催される**ECSS-JPFSM**交流シンポジウム企画案募集案内が届きました。**ECSS**の公募期間は10/1より11/15までになりますが、日本体力医学会では社員の中から交流シンポジウムに相応しい企画案を公募することとします。提案された企画案は涉外委員会が組織する審査委員会による厳正なる審査の上、**ECSS**に推薦する企画案1件を決定いたします。

なお提案された企画案は日本体力医学会涉外委員会の審査をパスしたとしても、来年1月に開催される**ECSS**プログラム委員会の審査を経てから最終的に採択が決定されます。

採択された企画案一件については、参加者最大2名の旅費を20万円/名を限度に援助します。また参加費は**ECSS**が負担しますので無料、宿泊費は開催地実行委員会の方針によって主催者負担になる可能性があります。日本体力医学会で採択しなかった演題シンポジウム案については、**ECSS**の通常の手続きによって**ECSS**にシンポジウム企画案を申し込んでください。万が一、日本体力医学会が推薦した企画案が**ECSS**プログラム委員会で不採択になった場合、日本体力医学会の審査において次点以下のシンポジウム企画案でかつ**ECSS**プログラム委員会で採択されたものについて助成を行うこととします。

平成27年9月28日　日本体力医学会　涉外委員会委員長　永富　良一

1. 公募要領

(ア) 応募資格：3年以上継続して日本体力医学会会員であり、未納会費がないこと。日本国内の教育・研究機関に所属する常勤の研究者であること。応募年度と応募翌年度(今回の場合2014年、2015年)にJSPFSM-ECSS交流シンポジストとして参加していないこと。

(イ) シンポジウム企画の条件：座長の背景説明、シンポジストの講演、討論を全て含めて90分。演者最大3名まで。ただし企画提案には最大2名の日本体力医学会会員シンポジスト候補者名を本人の了承を得た上で記載してください。他1名はECSS側から企画案提出後にプログラム委員会で推薦され加わることになります。ただしあらかじめ、理由を述べた上で適切なECSS会員（日本人以外）を推薦することは可能です。なお原則として申請者が座長およびシンポジストを兼任することになっています。なお座長をシンポジスト以外の日本体力医学会会員が務めることを希望する場合には、本公募時にその理由とともに付言してください。なお座長のみ務める会員には旅費助成は行いません。

(ウ) 添付のWordファイルの例にならった応募シートを作成すること。

- ① シンポジウムのタイトル（テーマ）、応募者の氏名、国籍。
- ② シンポジウムの趣旨（ねらい）（Introduction）
- ③ 座長の氏名、性別、職位、所属教育研究機関、国、E-mail
- ④ 講演1のタイトル、講演要旨・要点、演者1の氏名、性別、職位、所属教育研究機関、国、E-mail.
- ⑤ 講演2のタイトル、講演要旨・要点、演者2の氏名、性別、職位、所属教育研究機関、国、E-mail.
- ⑥ 上記、座長、演者の氏名所属を除いて、趣旨、講演要点を全体で1500字程度で記載してください。
- ⑦ 申請者がECSS会員ではなく、ECSSIDを持っていない場合には、ECSSの会員登録・会費納入を提出期限(10/23)までに済ませてください。もしメンバー登録せずに提案をしたいときには、申し出があれば涉外委員会で日本体力医学会員かつECSS会員で座長をお願いできる方の手配を行います。
- ⑧ 内容はJSPFSM-ECSSの交流にふさわしい企画としてください。文化的背景や生活習慣の違い、日本人の特徴、日本体力医学会の特徴などを生かした企画を歓迎します。

(エ) 募集締め切り：平成27年10月23日(金)正午まで、提出先 涉外委員会委員長 永富良一 (nagatomi@med.tohoku.ac.jp) にメールで提出してください。タイトルには必ず「JSPFSM-ECSS交流シンポジウム企画案」と入れてください。

(オ) 平成27年11月6日までに審査結果を通知します。採択されたシンポジウム案は、日本体力医学会涉外委員会よりECSSに提案します。残念ながら採択されなかったシンポジウム企画は是非、直接ECSS2017のProposal for invited symposia に応募してください (平成27年10月1日にECSS 2017で公募が始まります。締め切りは平成27年11月15日です)。

以上